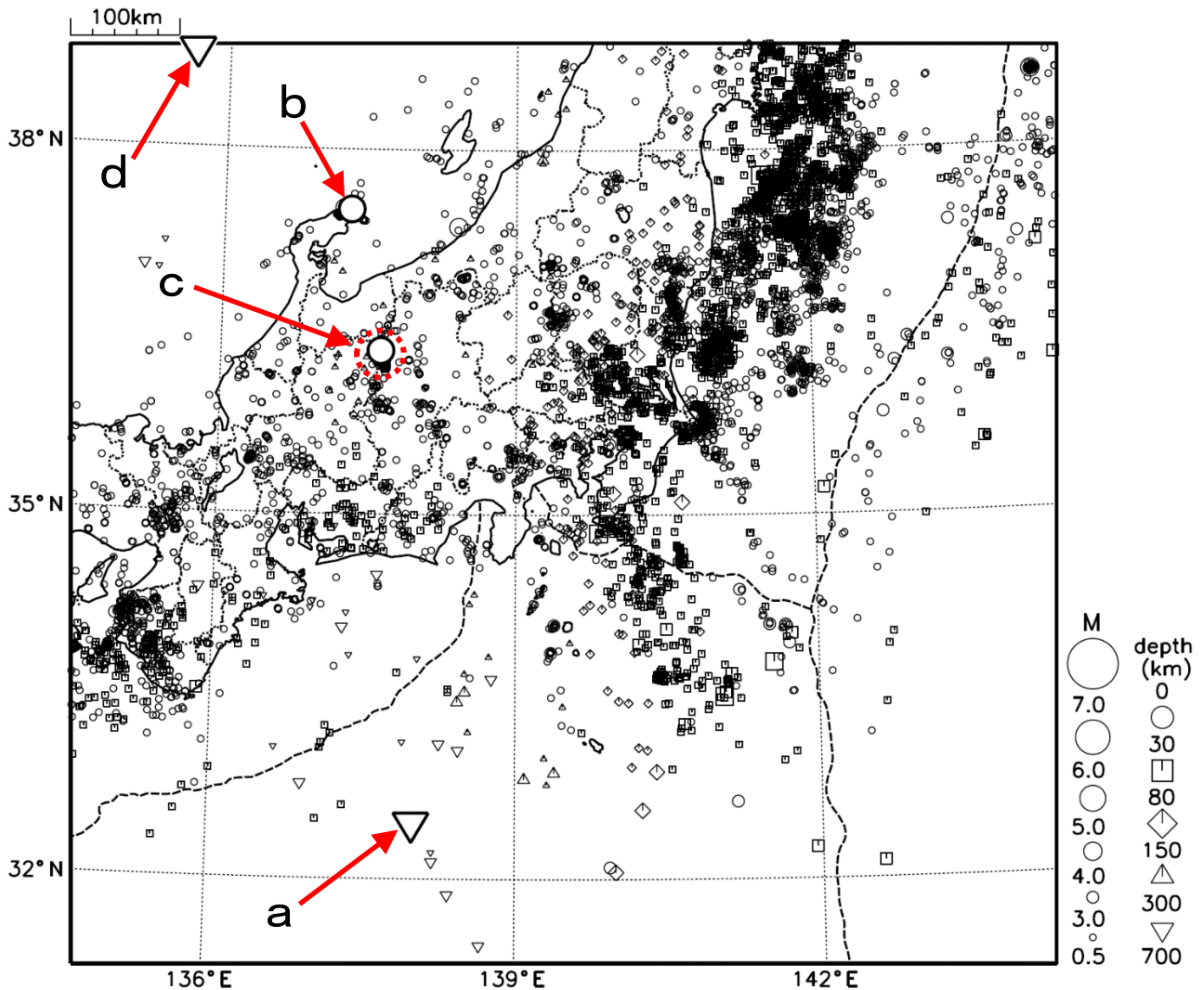


○関東・中部地方の地震活動

図7 関東・中部地方の震央分布図（2021年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

9月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は75回（8月は72回）であった。

9月中の主な活動は次の通りである。

14日07時46分に東海道南方沖の深さ385kmで $M6.0$ の地震（図7中のa）が発生し、茨城県、栃木県及び東京都で震度3を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方及び静岡県で震度2～1を観測した（p.8参照）。

16日18時42分に石川県能登地方の深さ13kmで $M5.1$ の地震（図7中のb）が発生し、石川県珠洲市で震度5弱を観測したほか、東北地方南部から中部地方にかけて震度4～1を観測した。（p.4、9～10参照）。

19日17時18分に岐阜県飛騨地方のごく浅いところで $M5.3$ の地震が発生し、岐阜県高山市で震度4を観測したほか、関東地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震の近傍では、この地震の発生以降地震活動が活発となり、30日

までに震度1以上を観測した地震がこの地震を含め32回（震度4：1回、震度3：2回、震度2：8回、震度1：21回）発生した（図7中のc）（p.4、11参照）。

29日17時37分に日本海中部の深さ394kmで $M6.1$ の地震（図7中のd）が発生し、北海道、青森県、岩手県、福島県、茨城県及び埼玉県で震度3を観測したほか、北海道から東北地方の主に太平洋側及び関東甲信越地方、石川県、静岡県で震度2～1を観測した（p.12参照）。